

2019年度 展示・イベントスケジュール

企画展



第14回企画展
「**楽しき哀しき 昭和の子ども**」展
2017年9月～2019年9月1日(日)

子どもたちにとって、おやつや夜店、紙芝居、デパートなどの娯楽が充実しはじめた一方、病気や戦争、労働、貧困など、今では想像できないような過酷な生活を強いられていた昭和。歴史学者・山口啓二氏の子どもの貴重なおもちゃの展示とともに、「楽しき」「哀しき」明暗二つの側面から昭和の子どもたちについて考えます。

戦前を中心にテーマ全体を企画展示室(第1室)にて、戦後の子ども世界を「山口さんちの子ども部屋」(第2室)として、山口家という一軒の子ども部屋の形で展示しています。



■関連イベント
7月頃に企画中

第15回企画展
「**スフとすいとんの昭和**」展
2019年9月13日(金)～

物資が不足した戦時中、暮らしの中がいろいろなもの消えていきました。そんな中で人々は工夫をこらし、あらゆる場面で代用品を活用せざるをえなかったのです。また戦局が悪化するにつれ、政府や軍部による戦意高揚の圧力が、庶民の生活にも影響を及ぼしていきました。衣食住それぞれにおける代用品の誕生と使われ方、当時の社会情勢について展示します。



特別展

「**映画『この世界の片隅に』～すずさんのおうち**」展
～2019年5月6日(月)

戦時下、広島・呉に18歳で嫁いだ「すずさん」の日常を丹念に描いた、映画「この世界の片隅に」。記録的なヒットとなり、現在も全国で上映が続いているアニメーション映画です。製作にあたっては、片渕須直監督が作画担当の浦谷千恵監督補と共に緻密な調査と自身も多くの実体験を、昭和のくらし博物館へも度々足を運んでくらしを体験し、映画のモデルの一つとなりました。本展では、アニメの複製原画、製作ノートを紹介すると共に、映画に登場する道具を中心に「すずさんのおうち」として茶の間、裁縫の様子など、その一部を再現します。(博物館となった小泉家のお母さんも「スズさん」といいます)ごく普通のくらしの中にある大切なものを探さきっかけになるよう企画した展示です。



■特別展 関連トーク
「**栩野幸知さんの模型と呉のよもやま話**」
4月7日(日) 13:00～14:30
映画『この世界の片隅に』の中で、憲兵役など一人6役の声優をこなした他、広島弁の指導も担当された俳優の栩野幸知さん。実は模型作家としても知られています。そんな栩野さんが作られた「すずさんのおうち」模型の制作過程や、ご自身の過ごした呉の町について語っていただきます。

■特別展 関連ツアー
映画「**この世界の片隅に**」鑑賞と
海軍航空隊のまち土浦探検
4月21日(日) 9:30～16:00
映画『この世界の片隅に』を日本のどこよりも強く応援し、聖地とも呼ばれている「土浦セントラルシネマズ」さんおよび、土浦市立博物館のご協力をいただき、映画鑑賞と共に土浦市を1日 たっぶり楽しんでいただくツアーを企画しました。

「**小泉知代ろうけつ染作品**」展
5月10日(金)～10月27日(日)
小泉家四姉妹の次女・知代さんは、化粧品会社でパッケージデザイナーとして働いた後、ろうけつ染めをしていました。彼女が残した、繊細で情緒あふれる美しい作品を展示します。



「**小泉家に残る戦争**」展
8月2日(金)～9月1日(日)
「戦争は二度としてはいけない」そう言い続けるために毎年夏に開催する特別展です。テーマ展示の他、会期中は、茶の間や子供部屋など館内全体で戦時下のくらしを体験できます。



■ギャラリートーク
「**中国残留孤児のおはなし**」
8月25日(日) 14:00～15:30
中国残留孤児だった富井さんご夫妻をゲストにお迎えして、副館長であり小泉家三女の小倉紀子がお話を伺います。戦争直後の代用食パンの試食もあります。

■ギャラリートーク
「**その時、小泉家は**」
9月1日(日) 14:00～15:30
小泉家の三女・小倉紀子が、戦中戦後の庶民のくらしを、小泉家と当時の日本の歴史の両方の視点をからめて語ります。戦争直後の代用食パンの試食もあります。



■ワークショップ
「**電極式パン焼き器で当時のパンを焼いてみよう**」
8月10日(土) 11:00～16:00の間 随時
講師：青木孝先生(神奈川大学)
食べものが不足する中、当時は各家庭で板や金属を集めてパン焼き器を作り、ご飯のかわりにパンを焼いて食べていました。いったいどのようなものだったのか? 青木先生が科学の目で解き明かします。

「**さらにいくつものすずさんのおうち**」展
2019年11月1日(金)～
2018年度、大好評をいただいた「映画『この世界の片隅に』～すずさんのおうち」展がこの秋、さらにいくつものエピソードとともに帰ってきます。映画の長尺版『この世界の(さらにいくつもの)片隅に』の公開(12月)に合わせ、今回は展示しきれなかった多くの人たちのくらしを追加した展示となります。



■特別展 関連イベント
特別展 展示期間中
「すずさんのくらしの学校」や、『この世界の片隅に』の原作者である漫画家のこの世代さんをお招きしてのトークイベントなど、映画に関連した様々なイベントや講座を開催予定です。

イベント

昭和のくらし博物館 20周年記念企画
童話作家 中川李枝子さん
×小泉和子 トーク
10月5日(土) 大田区民プラザ 小ホール
昭和のくらし博物館は、おかげさまで今年、設立20周年を迎えました。あの時生まれた赤ちゃんがもう成人。ということで、幼児から大人まで多くの人に親しまれている童話作家の中川李枝子さんをお招きしてのトークイベントを開催します。

ミニギャラリー／談話室展

「**すずさんとスズさん**」展 開催中
映画『この世界の片隅に』の北條すずさんと、昭和のくらし博物館になる前のこの建物(小泉家)に住んでいた小泉スズさん。それぞれのくらしの様子と歩んだ人生をご紹介します。



座敷のきもの展

4月 すずさんたちの衣装
5月～6月 初夏/盛夏のきもの
8月 戦時中のきもの
9月～10月 初秋のきもの
12月～3月 帰ってきた すずさんたちの衣装
博物館の季節を彩る着物の展示は、昭和の日常着を中心に紹介しています。生地や仕立て、柄のニュアンスは当時の生活風景を伝えてくれます。昨年度～今年度は特別展に関連した「すずさんたちの衣装」展もおこないます。



講座

昭和くらしの学校
昭和のくらし博物館の昔ながらのおうちの中で、実際の道具を使って衣食住の昭和の知恵を学び、伝える講座です。2018～2019年度は特別展「すずさんのおうち展」に関連し、「すずさんのくらしの学校」と題して映画に登場する家事や、当時の社会情勢に合わせた内容の仕事を取り上げます。
4月「**楠ご飯炊き**」
12月「**障子張り**」「**しめ飾り**」
1月～3月「**木口バッグづくり**」「**もんぺづくり**」 など



お茶の間会
博物館の庭や縁側、談話室、たまにお茶の間でもワークショップやトークを不定期で開催しています。アットホームな交流と体験の会です。
9月1日(日)「夕涼みの日」
9月15日(日)「虫干しワークショップ」
9月21日(土)「木のものづくりワークショップ」
3月「**火鉢の日**」 など



体験学習



すり鉢体験・洗濯体験
(小学校対象・要予約)
すり鉢とすりこぎを使って、ピーナッツバターを作る、たらいと洗濯板で汚れた靴下を洗う体験を通して、道具の使い方や手仕事の大切さを学びます。

お申込み・お問合せ先
昭和のくらし博物館
大田区南久が原2-26-19
TEL 03-3750-1808
(金～日曜日・祝日10～17時)
mail@showanokurashi.com
http://www.showanokurashi.com
・開催内容や日程等が変更になる場合があります。
・最新情報はホームページをご覧ください。